

計算力学技術者 1 級問題集（振動分野）2018 年度版（第 5 版）正誤表

P.	項目	誤	正
174	問 4-9 解説の最後の部分, 解答	このとき基礎部との接合部となる節点は拘束せず, 基礎部の変位を与える必要がある. 解答 ③	さらに基礎部の変位から決まる力を節点 1 に与えているので, 基礎部の変位は 0 に拘束して良いことがわかる. 解答 ②
188	問 9-6	③, ⑦	④, ⑥ (注) (a)の①は正しい